「いる」、だけでいい
そんな居場所を守りたい

不登校はだれにでも起こりうることです。中には、自分で学校に行くことを選ばなかった子や、元気な子もいますが、言葉で表せない気持ちを抱えている子は少なくありません。

安心して人といられる、自分を責めずにいられる、自分の意思で過ごせる、そんな場所。私たちは、学校に行く、行かないに関わらず、子どもたちが日中に安心して来ることができる居場所を運営しています。

しかし現在、民間のフリースクールに行政からの補助金制度はなく、経費のすべてを利用料でまかなおうとすると高額になり、必要とする子どもたちが利用できません。不足分は、応援してくださる方からの支援金や寄付金でどうにか運営が成り立っています。

フォロは、学校復帰や「学校ではできない教育」といった分かりやすい指標ではなく、自分がいていいと思えることが生きるうえでの基底となると考え、安心感や肯定感を大切にしています。すぐに結果や数値にあらわれるものではありませんが、このような感覚が持てなければ、その後の人生を豊かに生きていくことが難しくなります。

成果が見えにくく、理念に共感していただける方の想いによって成り立っているため、一人でも多くの方とこの想いを分かち合い、一緒に歩んでいけたらと思います。ぜひ会員となって、運営に加わっていただいたり、応援していただけましたら幸いです。

支援会員
年会費/1口3,000円
フォロの活動目的に賛同し、運営を支援する団体や個人です。

NPO会員
入会金/1万円
年会費/1万円
法人の運営主体となる会員で、総会の議決権を持ちます。

ご寄付
フリースクール事業を中心に、広く法人の運営に使わせていただきます。

フリースクール通学支援基金
「経済的理由で居場所を失わないために」

親の経済状況により、せっかく確保した居場所を子どもが失うことをなんとか避けたいとの思いから、「フリースクール通学支援基金」を創設。フリースクールに在籍する子どもの家庭のうち、非課税世帯、世帯年収が全世帯の中央値の半額以下の家庭、きょうだいで会員の家庭などを対象に、半年ごとにいただいた基金を月会費の減免として分配します。

ご入金方法
・郵便振替口座
00900-1-25564　特定非営利活動法人フォロ
・クレジットカード決済

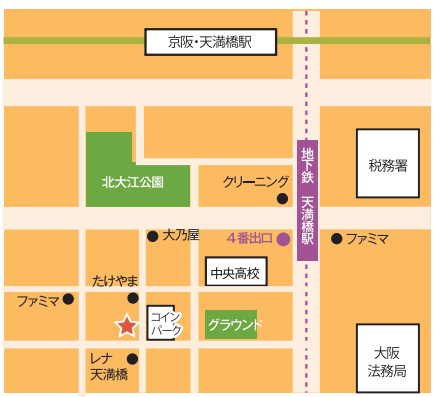
foro（フォロ）に
力をお貸しください！

ボランティア募集
常時、フリースクールの活動を支えてくださるボランティアさん（20歳以上の方）を募集しています。
継続的な参加のほか、単発でも子どもの活動に寄り添っていただける方や、得意分野などでいっしょに活動をつくってくださる方は、お気軽にお問い合わせください。

縁がわスペース利用・イベント参加
縁がわスペースを利用し、ご自身のやりたいことを企画していただくことや、縁がわスペースのイベントに参加していただくことが、当法人を応援していただくことになり、子どもたちを支えることにつながります。

フォロとは

古代ローマの広場のこと。ローマの政治、経済、文化の交流する場だったといい、フォーラムの語源となったものです。さまざまな人が集い、交流する場として、私たちは、この場をフォロと名付けました。



フリースクール
親の相談窓口
なるにわ
縁がわスペース

NPO法人フォロ　http://www.foro.jp/
〒540-0036　大阪市中央区船越町1-5-1
Mail : info@foro.jp
Tel : 06-6946-1507
Fax: 06-6946-1577



NPO法人フォロ
http://www.foro.jp/

6歳～19歳の人の居場所
フリースクール



2020年8月現在、これまで200名あまりの子どもたちが会員となり過ごしてくれました。

対象年齢　6歳（小1）～19歳

活動時間　月～金（祝日のぞく）
10:30～17:00
※年齢によって時間帯がちがいます。

費用

週４日会員	3万800円／月
月４日会員	1万5,400円／月
保護者会員	3,000円／月（１名必須）
入会金	3万円（分割可）
体験入会	5,000円（4回） ※見学(30分程度)1回無料

割引制度
・大阪市塾代助成
・フリースクール通学支援基金割引
・６ヶ月割引

親を対象とした
親の相談窓口・親の会



個人相談

1回3,500円（50分）／ 5000円（90分）
※保護者会員は割引
予約受付
月・火・木・金　14:00～22:00
（祝日のぞく）
Tel 090-4277-9770

ほっとサロン(親の会)

毎月第3水曜日　10:30～12:30
奇数月第1金曜日　18:30～20:30
参加費　一般 800 円
※保護者会員は無料

NPO・支援会員特典
参加費　毎回400円

相談体制を整えたり、定期的に外部専門家を交えて事例検討会などをおこなったりしています。



18歳以上の人の居場所
なるにわ

対象年齢　18歳以上　※設立趣旨・規約に賛同する方

土曜日サロン
活動時間　毎週土曜日　14:00～21:00
参加費　700円
（ごはんを食べる場合は+300円）

づら研
活動時間　原則第2月曜日
13:00～17:00
参加費　500円

（なるにわHP）

誰でも参加OKのイベントスペース
縁がわスペース



縁がわスペース

フリースクールの一部分を使って、原則どなたでも参加できるイベントを、ときどき開催しています。

移動縁がわ

フリースクールの外で、原則どなたでも参加できるイベントを、ときどき開催しています。
※企画によっては、対象者を限定することもあります。

NPO・支援会員特典
1. 縁がわスペースのイベント等への参加費 年1回300円OFF
2. 会費の支払い年度の１年間 イベントを開催していただくなど、縁がわスペースをご使用いただけます!

※すべて税込価格

私たちが大事にしていること

私たちは現在、さまざまなかたちで「居場所」を運営しています。2001年に親の会の有志が、学校や家庭以外に子どもの居場所が必要との思いで立ち上げたのが始まりです。

学校に行かないというのは、どのように見えようと、子ども自身が何か奥深く感じているものがあるからにちがいありません。そこで必要なのは、なによりも自分が否定されず、安心して、ただ居られる場所だと、私たちは切実に感じてきました。

以前に比べ、不登校に対して一定の理解は得られるようになりました。家にいながら学習できるオンライン環境も整ってきています。

しかし逆に、学校には行かなくても何かをするよう求められたり、今はいいけれどずっとはダメ、など条件付きで肯定されている場合が少なくありません。身につけるべきことができているか、家にいても評価されるようになり、「ただいる」ことが難しくなっているようにも思えます。

もちろん、何かができるようになるのは大事なことで、充実感や達成感は人生を豊かにするものでしょう。しかし、どんな場合でも、その人をよく理解せず、根幹的な信頼関係やケアをおざなりにして、能力だけを他人と比べ、競うように追い求めていては、本当の意味で人を信頼し、関係をつくることが、難しくなるのではないでしょうか。

また、一定の理解が進んだとはいえ、子どもが学校に行かなくなったとき、不安や孤立感をいだく親は少なくありません。人が育つ、生きる、存在するとはどういうことか。こうあるべきと思い込んでいないか。あたりまえとされているものを疑ってみたり、不安を分かちあいながらもその不安の根っこを見つめることで、より柔軟に生きられるかもしれません。

私たちは、葛藤やもめごとといった厄介な部分も含めて、人と出会い、ともに過ごし、やりとりを重ね、人間を理解し信じる努力を続けていきたいと思います。それが目に見えやすい「成果」にはならなくても、人が生きていくうえでの大事な土壌になるのだと思っています。